

# 令和元年第4回定例会一般質問要旨

## ◎小松議員

### 1. 消費税増税による令和2年度一般会計、特別会計への影響及び予算編成概要について

- イ) 消費税の増税後2か月が経過し、消費経済比率が7%～8%程度の低迷と価格上昇がみられている状況下で、予算編成への影響があるのか、また今後の計画事業と財政計画の整合性を見直し等が必要となるのか伺います。  
合わせて、令和2年度の一般会計、特別会計の予算編成規模について伺います。
- ロ) 消費税の増税後2ヶ月を過ぎ、佐呂間町内の消費がどのような状況か関係機関などへの聞き取り調査等されているものと思いますが、状況について伺います。
- ハ) 佐呂間町は高齢者が多い地域環境で、令和2年6月まで継続される軽減税率及びポイント還元も利用出来ない住民が多い中、救済されるような政策的な構想があるものか伺います。

# 令和元年第4回定例会一般質問要旨

## ◎高橋議員

### 1. 学校給食の運営について

この町の小中学校の児童・生徒に提供されている学校給食は、これまでの町の様々な取組みのおかげで、次の世代を担う佐呂間町の子どもたちの健やかな成長、および食育という観点から鑑みても非常に大事な役割を果たしてきていますが、現在の社会情勢や将来展望、今後のこの町の推移などを踏まえたなかで、学校給食における以下の質問に対し、町としてどのような考えであるのか伺います。

- ① 昨今の原材料等の価格高騰、それらに係る物流コストの増大、光熱費・人件費の上昇など、給食に係る費用は以前にも増し、それらの一部に課せられる消費税も10月より増税となったことから、財政的な面で大きな負担がのしかかっていると思われれます。これら財政面における本年度の影響はどの程度であるのか、また、今後の影響はいかほどと考えているのか伺います。
- ② 町では、4年前に原材料費の上昇などの影響により給食費を値上げしましたが、その値上げ分は町で負担するという子どもを抱えた家庭には、とても有難い施策を執ってきましたが、昨今の様々な費用上昇により、食材の工夫などで材料費を抑え続ける努力にも限りがあると感じております。最近では給食費の値上げを表明した自治体もあると聞いていることもあり、給食費の維持・値上げについてどのように捉えているのか伺います。
- ③ 近頃は、「食品ロス」が大きな社会問題となっており、それらの削減についての取組みが国を挙げて行われています。関係産業のみならず、学校給食においても例外ではないのではとの思いから、学校給食における食品ロスの現状とそれらの対策について、どのような考えであるのか伺います。
- ④ 最近の社会情勢では、どこの業界も「人材不足」ということですが、給食センターも例外ではないと感じております。現状は、調理・配送などの業務を外部に委託していますが、そちらの従業員の雇用の現況はどうなっているのか、また今後の雇用対策としてどのように捉えているのか伺います。

# 令和元年第4回定例会一般質問要旨

## ◎但木議員

### 1. 子供の虫歯予防のためのフッ化物洗口の安全性について

虫歯の原因は生活習慣や食生活等、様々な要因が考えられます。

健康な歯は子どもたちの成長にとっても大切な要素であります。また“80歳になっても20本の歯を”いわゆる8020運動と考え合わせると、子どもの時からの予防対策は重要と考えます。

そこで以下の3点についてお伺いいたします。

1) サロマの子どもたちの虫歯の現状と課題について伺います。

2) 小・中学校で実施されているフッ化物洗口について以下の通り伺います。

① フッ化物洗口に使われているフッ化ナトリウムは劇物に指定されているものですが、保護者への説明はいつの時点でどのように行われていますか。

② これまでフッ化物洗口による健康被害や誤飲等の事故はないと聞いておりますが、万が一の時の責任の所在はどこになりますか。

3) 学校での歯科検診について以下の通り伺います。

① 歯科検診において治療等が必要となった児童・生徒に対して、受診勧奨や結果の把握はしていますか。

# 令和元年第4回定例会一般質問要旨

## ◎三田議員

### 1. 産業の振興対策のための各産業の連携強化について

本町の第1次産業は町長の行政報告通り農業、漁業は安定した生産量と売上額が達せられたところではあります。

林業においても町有林、民有林とも国の補助制度を活用しながら行っているところではあります。林業の問題点は担い手の確保、育成も今後は支援をしていく事の必要性はあると思います。

町内の商店では肉屋や菓子屋など、各店が独自に頑張っています。

しかし以前は農業・漁業・商業関係の青年部が連携して、それぞれの素材をコラボした佐呂間独自の食の開発を行っていましたが、現在は各団体が連携しての食（商品）の開発が滞っているように思います。

佐呂間でしか食べられない商品の開発を進めるために、これからの取り組みとしては各団体青年部だけではなく、各団体の女性部も連携を図り、新しく楽しい食の探求を行っていく場の設定が必要だと思っています。

本町の観光客増加のためにもみんなが連携し、来て良かったと思ってもらえるものと考えていく事ができるように、町としても各課連携し、コーディネートしていく役割を担っていくことを考えていくことが必須だと思えますが、その点について伺います。

### 2. 若里・富武士地区の保育所の送迎について

若里・富武士の児童を常設保育所へ送迎していますが、現在利用人数が少ないことから、今後はバスではなく違う方法で行っていくのではと、町民より不安の声を聴いています。

実際に送迎方法の見直しを行うのだとしたら、地区の代表の声を聞いているのか、令和2年からはどのように行くのか伺います。

### 3. ふれあいタクシーの運営について

ふれあいタクシーの利用については様々な制限がありますが、今後利用者などの声を聞き、今のままでの運営で問題がないのか見直しを行うのか伺います。また、各地区の利用状況について伺います。